

横浜市立大学エクステンション講座を9月から再開します オンライン開催や「ポストコロナ」に関する講座も開催

横浜市立大学は、令和2年度9月～3月期のエクステンション講座を実施します。令和2年度4月～9月期の講座は、新型コロナウイルス感染症の影響により一部の講座を除き中止としましたが、**感染拡大防止対策**^{※参考1}を行った上で実施いたします。今期は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からオンライン形式で行う講座や「ポストコロナ」と題した講座など合計57講座を用意しています。

エクステンション講座は、横浜市立大学が地域貢献の一環として実施する公開講座です。市民のみなさまの学習意欲に応えるため、本学教員の持つ知的資源を活用しながら、市民向けの生涯学習講座を開講しており、語学をはじめ、文学、経済、自然科学、医療など幅広い分野の講座を提供しています。

ポイント

- 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の下、講座を開催
- オンライン形式による講座の実施（57講座中15講座）
- ポストコロナをテーマとした講座の開催

「ポストコロナ時代の医療との向き合い方」「ポストコロナ時代の超成熟都市を考える」の2講座

※アドバンストエクステンションプログラム^{※参考2}「ポストコロナ時代の超成熟都市を考える」の概要

講座番号 59	ポストコロナ時代の超成熟都市を考える	●木/19:00～21:00 ●全3回 ●6,600円 ●定員30名	 オンライン 詳細はP4
対象 自治体関係者・民間企業担当者・大学院進学を考えている方・一般・学生 講師 齊藤 広子〔横浜市立大学大学院都市社会文化研究科教授〕・宇野 二郎〔横浜市立大学大学院都市社会文化研究科教授〕・ 中西 正彦〔横浜市立大学大学院都市社会文化研究科教授〕・有馬 貴之〔横浜市立大学大学院都市社会文化研究科准教授〕・ 鈴木 伸治〔横浜市立大学大学院都市社会文化研究科教授〕・秋元 康幸〔横浜市立大学非常勤講師・都市デザイナー〕・ 荒木田 百合〔横浜市社会福祉協議会会長・元 横浜市副市長〕 監修 三輪 律江〔横浜市立大学大学院都市社会文化研究科准教授〕			
暮らし、福祉、コミュニティに大きな変容を与えた新型コロナウイルス。これからポストコロナの社会はどのように変容し、都市での暮らしはどう対応していくべきでしょうか。この講座では、「産業」「住まい」「観光」にフォーカスをあて、都市政策、地方財政、都市計画、居住政策などの専門家とともに、皆さんと考えてみたいと思います。 ※講義中にグループセッションを行います。			
11月 5日 第1回 ポストコロナの住まい 11月12日 第2回 ポストコロナの観光とまちづくり 11月19日 第3回 ポストコロナの戦略的まちづくり 11月26日 予備日			

<エクステンション講座概要>

開催期：令和2年9月から令和3年3月まで

講座数：57講座

開催形式：対面（42講座）、オンライン（15講座）

カテゴリー：授業開放、特別企画、英語、その他語学、教養、高校生特別講座

申し込み：Web または 電話・FAX の2通り

Web 8月24日（月）より受付開始 URL：<https://www.yokohama-cu.ac.jp/ext/>

Tel・Fax 8月26日（水）より受付開始 TEL：045-787-8930 FAX：045-701-4338

※社会情勢により変更になる場合があります。

1 感染拡大防止対策について

新型コロナウイルス 感染拡大防止対策について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、横浜市立大学地域貢献センターでは、政府や横浜市の指針に基づき、次の対策を講じつつ、受講生の皆様にご協力いただくことで、予定通りにエクステンション講座を開催いたします。予めご了承の上、ご参加いただきますよう、お願いいたします。

①間隔を空けて着席



②定期的な換気



③座席の消毒



④手指消毒液の受付配置、
手指消毒のお願い



⑤マスク着用のお願い



2 ～アドバンストエクステンションプログラムとは～

アドバンストエクステンションプログラムとして実施する講座は、横浜市立大学大学院都市社会文化研究科の教員が企画・提供する講座群です。現代社会の問題を深く、専門的に学びたいと考える市民の方を対象としています。